

令和4年3月2日

教育部生涯学習センター

東北最大！ 写真の祭典 「塩竈フォトフェスティバル2022」開催！

いよいよ「塩竈フォトフェスティバル2022」が開催されます。

塩竈市出身の写真家・平間至氏が実行委員長を務め、2008年にスタートして以来7回目を迎えました。

ふれあいエスパ塩竈におきましては、株式会社ニコンが1969年より主催してきた国際写真コンテスト「ニコンフォトコンテスト」の2018-2019と2020-2021の受賞作を一部展示します。

他、塩竈市杉村悖美術館や海商の館 旧亀井邸など、市内各所で様々な展覧会やイベントを開催します。

開催日時:令和4年3月4日(金)から3月13日(日)まで

開催場所:塩竈市杉村悖美術館、ふれあいエスパ塩竈、海商の館 旧亀井邸、ビルドスペース、ほか市内各所(詳細はチラシをご覧ください)

◆ポートフォリオレビュー・写真賞 (会場:塩竈市杉村悖美術館 大講堂)

- ・ポートフォリオレビュー 3月12日(土)10:30~16:30
- ・公開審査 3月13日(日)10:30~12:00
- ・写真賞授賞式 3月13日(日)14:30~15:00

◆展覧会 3月4日(金)~3月13日(日) ※3月7日(月) 休み

- ・Stephen Gill スティーブン・ギル「Unfold」(塩竈市杉村悖美術館 企画展示室)
- ・「Stephen Gill / Complete book works」(海商の館 旧亀井邸)
- ・田近夏子「二度目の朝に」(ビルドスペース)
- …ほか多数

◆イベント

- ・スティーブン・ギル ガラリートーク ※オンライン開催
3月5日(土)15:00~16:00 (塩竈市杉村悖美術館 企画展示室)
- ・田近夏子「二度目の朝に」 ガラリートーク
3月13日(日)16:00~16:30 (ビルドスペース)
- …ほか



「The Pillar」 ©Stephen Gill

東北最大！
写真の祭典



「The Pillar」©Stephen Gill

SGMA



進化

EVOLUTION

SHIOGAMA PHOTO FESTIVAL 2022
塩竈フォトフェスティバル2022

2022.3.4(金) — 3.13(日) ※7(月)休み

会場 塩竈市杉村惇美術館、海商の館 旧亀井邸、
ビルドスペース、ふれあいエスプ塩竈、その他市内各所

入場料 1000円

公式サイト

<http://sgma.jp>

【主催】塩竈フォトフェスティバル実行委員会 【共催】塩竈市／塩竈市教育委員会 【特別協賛】株式会社ニコン／株式会社ニコンイメージングジャパン 【協賛】
タワーレコード株式会社／個人寄付者の皆様 【助成】公益財団法人カメイ社会教育振興財団(仙台市) 【協力】Otomo.／海商の館 旧亀井邸(NPOみなとし
ほがま)／カフェはれま(旧あびや旅館)／株式会社HARP-Imaging／コーヒーとおやつのお店andMore／塩竈お茶処つくし／塩竈市杉村惇美術館／塩竈
本町談話室／尚光堂／soda design／ダイアグラム／Natural born style／ビルド・フルーガス／ピッツェリア ラ・ジータ／フォトクラシック／フラットラボ
【実行委員長】平間至 【アーティストックディレクター】菊田樹子

SHIOGAMA PHOTO FESTIVAL 2022

EXHIBITION 展覧会

3月4日(金)ー3月13日(日) ※3月7日(月) 休み

Stephen Gill スティーブン・ギル 「Unfold」

写真を地面に埋める、道端で拾ったものをカメラの中に入れて撮影をする、夜中の森を自動シャッターで写すなど、独自の手法で多様な表現に挑戦し、各国の写真家に大きな影響を与えている写真家、Stephen Gill(スティーブン・ギル)1971年、プリストル/イギリス生まれの個展。幼い頃から親しんできた写真への愛情や敬意、既存品やシステムにとらわれず自らの表現に必要なものは自分でつくりだすD.I.Y.の精神で、写真の可能性を拡張するギルの魅力に迫る、国内初の美術館での個展。



©Stephen Gill

会場 塩竈市杉村惇美術館
企画展示室
(塩竈市本町8-1)
時間 10:00-17:00
(入館は16:30まで)

「Stephen Gill / Complete book works」

ギルは、2005年から自主出版レーベルNobodyをスタートさせ、編集から流通までを自ら行い、写真集の自主出版ブームの先駆となったことでも知られている。これまでの写真集や制作プロセスを展示する。



会場 海商の館 旧亀井邸
(塩竈市宮町5-5)
時間 10:00-17:00
(入館は16:30まで)

田近夏子 「二度目の朝に」

塩竈フォトフェスティバル2018写真賞大賞の受賞作。循環する生と死に、故郷の風景や両親の姿を通して静かに向き合った。



©田近夏子

会場 ビルドスペース
(塩竈市港町2-3-11)
時間 10:00-17:00

「SGMA写真部」★

平間至を顧問に、2017年に発足した「塩竈フォトフェスティバル写真部」の活動から生まれた作品。



©写真部

時間 10:00-17:00
(入館は16:30まで)

会場 SHOKODO尚光堂(塩竈市港町1-1-11)、
塩竈市杉村惇美術館 2F サロン(塩竈市本町8-1)

※尚光堂はスタジオでの展示のため、撮影の場合はご覧いただけない場合があります。

「Nikon Photo Contest 2018-2019, 2020-2021」★

「世界中の写真愛好家が、プロフェッショナルとアマチュアの枠を超えて交流できる場を提供し、写真文化の発展に貢献すること」を目的に、株式会社ニコンが1969年より主催してきた国際写真コンテスト。その50周年にあたる2018-2019年と、2020-2021年の受賞作の一部を展示する。



©Jason Parrelli/Bookies

会場 ふれあいエスプ塩竈
(アートギャラリー)
(塩竈市東玉川町9-1)
時間 平日 10:00-18:00
土日 10:00-17:00

SGMA NEXT2022

山端拓哉

「Way of Milk Tea」★

若手写真家の発表の場として市内各所を提供する新企画。山端拓哉による、自身の旅の原点となったインドで撮影した作品を展示。



©山端拓哉

時間 ランチ(月曜休み)
11:30-14:30
ディナー(日・月曜休み)
17:30-21:00

会場 ビツツェリア ラ・ジータ(塩竈市港町1-6-10)

※観覧のみは平日営業時間内となります。 ※カフェのみのご利用はしていません。 ※貸切営業の場合があります。 ※新型コロナウイルスの感染状況によって、営業時間などに変更が生じる可能性があります。事前の電話確認をお勧めします(Tel.022-364-1774)。

REVIEW & AWARD

ポートフォリオレビュー・写真賞

ポートフォリオレビュー

3月12日(土) 10:30-16:30

公開審査

3月13日(日) 10:30-12:30

写真賞授賞式

3月13日(日) 14:30-15:00

会場 塩竈市杉村惇美術館 大講堂(塩竈市本町8-1)

※見学自由

EVENT イベント情報

GALLERY TALK

スティーブン・ギル

3月5日(土) 15:00-16:00

※スティーブン・ギルはオンラインで参加。日本語通訳付き。

詳細は、塩竈フォトフェスティバル公式サイトをご覧ください。

会場 塩竈市杉村惇美術館 企画展示室

田近夏子「二度目の朝に」

3月13日(日) 16:00-16:30

会場 ビルドスペース

CAFE

珈琲と写真集

期間中、塩竈市内6箇所のカフェで、自由にご覧いただける写真集をご用意しています。詳細は、塩竈フォトフェスティバル公式サイトをご覧ください。

同時開催

「POWER of LIFE in SHIOGAMA」

3月11日(金) ※詳細は以下の公式サイトをご覧ください。

2011年3月11日の東日本大震災直後から支援活動を続けてきたダンサーATSUSHI氏を中心となり企画される公演。11年目となる今回は新たな試みで開催する。

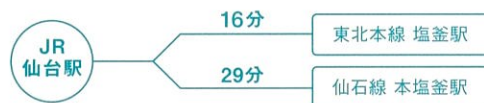
Web <http://poweroflife.jp>

会場 ふれあいエスプ塩竈(エスプホール)

【ご来場の際のご注意】 ●ご来場の際は、マスクの着用、手指消毒、検温等にご協力お願い致します。 ●37.5℃以上の発熱や、体調の優れない方、身近に感染された方がいるなど、感染の可能性が高い場合はご来場をお控えください。 ●密になるのを防ぐため、入場制限をする場合があります。 ●「まん延防止等重点措置」の適用などにより、時間に変更になる場合があります。 ●新型コロナウイルス感染拡大等により、やむを得ずイベント内容が変更・中止となる場合がございます。 ※最新情報は、公式SNS(Facebook, Twitter)

ACCESS 塩竈市へのアクセス

東京から仙台まで東北新幹線で約100分



SGMA INFORMATION

塩竈市杉村惇美術館、海商の館 旧亀井邸、ふれあいエスプ塩竈、ビルドスペースにて入場料1000円をお支払いいただき、パスポート(MAP付)をお受け取りください。このパスで何度でもご入場いただけます。★のついた展示はどなたでもご覧いただけます。

その他のイベントや詳細は、公式サイトをご覧ください。

<http://sgma.jp>

